新宿区立戸塚第三小学校　　令和８年度第５号（令和８年１１月１６日）

地域協働学校運営協議会だより

地域協働学校運営協議会代表

第５回（１０月２６日）運営協議会会議の概要です。

■日　時　令和８年１０月２６日（月）１４時１５分～１５時２５分

■場　所　戸塚第三小学校　会議室

■出席者（委員）
（事務局）
（教育委員会）
（第三者評価委員）

１　副代表挨拶

地域的には問題は無いが工事現場が多い。学校前の駐車場１台分だけでもガードを設置すること、街路樹のこと、通学路のカーブミラーの位置が違っていることなど区議会議員に子供たちが安全に生活できるようにお願いしている。また戸塚警察には戸三通りの道路標識は通常よりも一回り大きいな標識を設置してもらった。子供たちが安全に生活できるように私も配慮していきたい。昨日町会の子ども祭りがあった約８０名位参加してくれた。ご協力ありがとうございました。

２　校長より

本日もご参加ありがとうございます。日頃から、学校を、子供たちを温かく見守ってくださりありがとうございます。

早いもので 10 月も終わりを迎える。寒暖定まらない中、体調に気を付けていきたい。

報道の通り、全国的にも区内でも、インフルエンザが流行し、コロナも出ている。引き続き留意していく。そのような中、5 年生の女神湖移動教室に先週の水木金と 2 泊 3 日で行ってきた。6 年生の日光と同様に、2 週間前から全員マスクをして学校生活を過ごし、体調管理に努めた。6 年と同様、全員出席で実施でき、しかも 2 泊 3 日を通じて、発熱や体調不良を訴える児童もなく、全員元気にすべての内容を行うことができた。「みんなで女神湖へだからみんなでマスク」と子供たちが頑張った成果だった。今後も行事前等の対策として取り入れていく。

東京都で、不登校や不登校傾向、学校に通うことに何らかの困難がある児童・生徒への対応を中学校先行で行ってきた。新宿区では今年度 9 月から小学校での制度の活用を始め、戸三小でも 10 月に人員が配置され、そのための場所の整備等の予算もついた。「校内教育支援センター」という公式な名前に、その「支援員」が配置、という形です。本校では、空き教室がすでにないので、月曜から木曜は「まなびの教室」を、金曜日は「教育相談室」をその場所として設定し、登校・学校生活を支援するべく動きだした。支援員は毎日勤務し、児童・保護者の想いに寄り添いながら、学校生活を応援するべく、電話連絡をしたり、ご家庭との連携を図ったりしていくこととなる。

先日の緊急地震速報の「誤報」について、校内では給食喫食中、3・4 年生は井の頭恩賜公園で遠足の最中ということでした。「来る！」っと身構えて普段通り、落ち着いて行動でき、実際揺れず…ということで余震・本震に警戒しながら給食を再開し、またあの音が鳴ったので、うわ！いよいよ来たか！と、構えたら、「取り消します」ということで「はい？」という初めての経験となりました。「取り消します」は今後ないとは思いますが、あの音、違うお知らせ音がいいですね…下りの音並びにするとか…本当に「誤報」でよかった…遠足中の 3・4 年生ともすぐに連絡をとったところ、大きな混乱なし、ということで本当に良かったです。

校庭の桜、前回お話ししましたが「戸三の旧跡」「ここに桜があった」というメモリアルにしていきたい。子供たちのアイデアを生かしながら飾ったり、子供たちの気持ちを幹に添えたりしていこうと考えている流れの中で、根っこを守り、子供たちの想いを表現できるようにとスクールサポートスタッフが素敵なカバーを作成している。

３　意見交流

（委員）　女神湖は全員出席で良かったと思う。思い出はいつまでも心に残りますね。土曜・日曜で東京富士大学の文化祭があった。子供たちも参加してくださりありがとうございました。運動会は晴れることを願っている。戸三の子どもたちは明るく元気に挨拶をしてくれる。

（委員）　南親睦会のこども祭りにきていただきありがとうございました。３世代で来ていただいた。金魚すくいが人気だった。新宿西戸山中学校の避難所の物資が１０ｍ位高く積

まれ崩れないか心配。戸三小の避難所の荷物は大丈夫ですか？

（副校長）１０ｍまでは積まれて無いが高く積まれている。基本的に危機管理課の所管になっているので学校では触ってはいけないとなっている。

（委員）　区議会議員の話によれば業者が持ってくるだけになっているので中は分からないとの事。

（副校長）物資の更新という名前はあり新しいものが次から次へと来て交換となり置いて行くが、整頓という作業は行われていないと思う。

（委員）　水害の時の避難所として、戸三小は使用しないことを戸三小ＯＢの方も知らない方が多くお知らせをもう一度確認した方が良いかと思った。

（委員）　戸三小の門の看板に水害時の避難場ではない旨は書いてある。

（委員）　児童館の外壁・天井工事を１１月の中旬から２月２６日まで行う。エアコンが２月まで使用できない。暖房器具は電気ヒーターを検討したがアンペアが飛んでしまうかもということで、灯油ファンヒーターを使用する予定だが危険かとも思っているので注意しながら管理していく。

（副校長）児童館の工事にあたり足場の機材を校庭から搬入し、一部置き場になるので子供たちには安全管理をしっかり伝えていく。使いやすい児童館になればたくさんの方に利用していただけると思う。

（委員）　下校する子供たちに児童の祖母が「さようなら」と言っても、子供たちは挨拶を返さず、歩道の中を走って去ってしまう。児童の祖母が注意をしても返事もせず、児童館に行くのが楽しみだろうと思うが挨拶するように指導した方がよいと思った。

民泊前のゴミが気になっているようだ。

（副校長）　挨拶は課題だと思っている。できる子もいるが少ないと感じている。学校でもそうだが家庭での教育を仰いでいかなくてはと思っている。工事現場のパネルを蹴っている子供たちがいるとの事で、注意をした方がいたにも関わらず止めない子供たちが学年問わずいたようで、各学年の担任に善悪の指導を指示した。

子供たちも面白がってやってしまう事があるが、やって良いか悪いかを考えさせることをやっていかなければと思う。

（委員）　子供が挨拶する・しないは、絶対に親が挨拶をするかしないかだ。子供は親を見ているので、親同士が挨拶・先生との挨拶そういう積み重ねだと思っている。体調管理も家庭の責任だと感じている。女神湖前に保護者の方たちが体調管理を心配していたがコロナの教訓が活かされ先生方のきめ細かな指導の下全員参加できたとこはうれしいことだった。

校内教育支援センターができた事が良かったと思う。不登校の子が少しでも小学校のうちに学校に通ってみんなと一緒に何かをすることができる、行事に参加できるということはありがたいと思う。中学校で様々な活動があり活躍の場がある。その前段階として小学校で体験できることはできる限りした方がよいから、学校生活に多く参加してほしい。

地域協働学校の研修会に参加してきた。他学校の地域協働活動の情報が聞ける場があることはとても有意義な時間だった。改めて戸三小の良さも感じた。

ＰＴＡで避難所訓練を毎年行なっているが保護者との温度差がある。災害が起きた時の対応をもう少し勉強していく必要があり情報発信もしていく必要があると思った。

（副校長）新宿区は避難所開設訓練が主流になっている。実際に災害が起こった時間帯によって地域の方が避難所開設をし、運営していかなくてはならない。みんなが開設し運営できるようにしている。

（委員）避難所開設訓練に参加してきた。開設訓練は初めてだったのでとても難儀だっ た。課題も多く検討すべきところがあった。避難所本部立ち上げの重要性を改めて感じた。ＰＴＡで９月末に地域センター祭りでフランクフルトを出店した。

先週給食の試食会を行った参加人数は２１人。

11月にＰ連でバレーボール大会がある。連合チームで参加予定。

（委員）　児童館左側に駐車場ができ、出庫する車と児童が接触しそうな場面をみた。駐車場出入口が死角になり児童館から出てくる子供たちの飛び出しが心配だ。何か対策が必要か。

（副校長）子どもたちには指導していく。

４教育支援課

学校は子供たちが帰った後の地域での様子はなかなか分からないので、地域での出来事や危険な場所など皆さんと確認できることは大切なことだと思う。挨拶は永遠の課題だ。先生方が絶えず指導されていると思うので、校内では意識していても学校を出ると意識が解きほぐれて、注意を聞かなかったり、挨拶しなかったりする子が出てくる。でもこの協議会で子どもたちが挨拶できるようにするにはどうしたら良いか意見交換することは大切なことだと思う。挨拶については学校だけではなく家庭でもどうしたら

進んで挨拶ができるようになるかみんなで考えていく事が大切だ。協議会の場で子どもたちが進んでするにはどんなことを考えてどんなことが出来るのか、そこまで考えられたら素晴らしいとも思う。

５今後の予定（副校長）

１１月　７日　運動会
１２月　５日　音楽会（保護者鑑賞日）
１２月２５日　終業式
１月　８日　３学期始業式
１月２２日・２３日　学校公開日

６第三者評価委員

戸三小の教育内容はトップクラスだと思う。校長先生・副校長先生の力があり安心してみていられる。校長先生はじめとして先生方の人間関係がしっかりできている。優しいだけではだめで、しっかり叱ることも必要。子供側から見ると大人が本気で対応しているか肌で感じる。子供に対して本気で接していると感じる。地域防災の事を皆さんが熱心にお話ししていて、役所にきちんと問いただすことは必要だ。危機管理はいざとなったら自分たちで守らなければならないという意識が大事。有事の際に役所はすぐに頼りになるとはかぎらない。地域で子どもたちを守ってもらいたい。

次回の予定
１１月１６日（月）１４時１５分　会議室